



やさしさと思いやりで笑顔がいっぱい

文責 校長 中島 由広

山里小学校大運動会が終了しました

5月21日（日）青空のもと、令和5年度の大運動会を実施しました。

今年度のスローガンは「努力・協力・全力」。子どもたちは、このスローガンを意識し、各競技はもちろんのこと、係活動や開会式、閉会式等にも全力で取り組みました。

子どもたちに運動会の感想を聞いたところ、「走ることを全力でがんばって1位になってうれしかった。」、「自分が所属する黄組が連続で最下位になって悔しかった。」、「来年は1位をとるためにがんばって練習する。」などの声が聞かれました。子どもたちなりにそれぞれ思いをもつことができた運動会となったようです。

季節外れの暑さでの熱中症の心配もありましたが、半日の開催ということもあってか、全員元気に運動会を終えることができてよかったなと思っています。

保護者の皆様には、観覧の入れ替え等でご協力いただき、ありがとうございました。今年度新しく山里小へ赴任した職員が、「山里小の保護者の皆さんの観覧マナーは素晴らしいですね。ルールをしっかりと守って観覧してくださっていました。観覧場所移動のお願いにも、快く応じてくださいました。」と驚いていました。

また、テント等の後片付けでも、たくさんの保護者の皆さんがボランティアで参加くださいました。心より感謝いたします。

今後は運動会で培った「努力・協力・全力」を普段の生活でも発揮できるよう、子どもたちに声掛けをしていきます。

先生たちも勉強しています

子どもたちに一人一台端末が配当されてから3年目に入りました。山里小学校でも、それ

ぞれの教室で端末を活用している姿がよく見られるようになってきています。家庭に持ち帰っての活用も段階的に行っています。

そのような中、今年度からはA Iドリル

「Qubena（キュビナ）」を導入していますが、その使い方について先日講師（ICT支援員）を招き、研修会を行いました。



先生方一人一人が1台ずつパソコンを前にして、ICT支援員さんからの説明を一生懸命聞きました。

分からないところはお互いに教え合いながら研修を受けている姿は、「ちょっと大きな子ども」が授業を受けているようです。何かを学ぶ時の表情は、子どもも大人も変わらないんだなと思いました。

今回研修したことをもとに、授業でもたくさん活用し、子どもたちのさらなる学力向上に生かしていきたいと考えています。

子ども用GPS端末の所持について

子どもの居場所がリアルタイムで分かる「子ども用GPS端末」については、安全確保の観点から、子どもたちに持たせていただくのは制限しませんが、最近、「GPSを教室で落とす」ということが散見されます。高価なものでもありますので、自分できちんと管理するよう、ご家庭でも指導をお願いします。

また、授業があっている時間帯に「GPSの信号が途絶えた」ということでの問い合わせが学校にあることがありますが、このことについてはご遠慮ください。万が一、校内でお子さんの所在不明等の事案が発生した場合は、学校から保護者の方へ問い合わせをいたします。